

「山梨中銀 SDGs ファンド」による投資案件を紹介します

～産直通販サイト「食べチョク」を運営する企業への投資～

「山梨中銀 SDGs ファンド」（正式名称：山梨中銀 SDGs 投資事業有限責任組合。以下「当ファンド」といいます。無限責任組合員：山梨中銀経営コンサルティング株式会社）は、株式会社ビビッドガーデン（東京都港区、代表取締役社長 秋元里奈）に対する投資を行いましたのでお知らせいたします。

1. 投資内容

- (1) 投資日 2022年6月10日
- (2) 投資形態 第三者割当増資の引受

2. 株式会社ビビッドガーデンの概要

- (1) 設立年月 2016年11月
- (2) 資本金 2,137百万円（増資後、準備金含む）
- (3) 所在地 東京都港区浜松町一丁目7番3号 第一ビル4F
- (4) 代表者 秋元 里奈（あきもと りな）
- (5) 役員・従業員数 111名（2022年6月時点）
- (6) 事業内容 産直通販サイト「食べチョク」の運営
(<https://www.tabechoku.com>)

代表の秋元氏の実家が農業を廃業した経験から、高齢化や従事者の減少が進む一次産業の課題解決のため創業しました。

同社の運営する「食べチョク」は、「生産者の“こだわりが” 正当に評価される世界へ」をビジョンに、生産者のこだわりが詰まった食材を直接購入できる産直通販サイトとしてリリースされました。2022年5月末現在、登録生産者数約7,200軒、約44,000点の商品が出品されており、こだわりを持った生産者から新鮮な食材（野菜・果物、肉・魚、飲料）や花きを直接購入できます。

今回の調達資金は、地方との連携促進による生産者の販路拡大支援強化および、採用やマーケティング強化に充当することとしています。

当ファンドは、地方の生産者と都市部の消費者をつなぐオンラインマルシェが、一次産業者の持続的な発展を通じて地域経済の発展に貢献することから、SDGsの精神に直結する事業と評価し、同社への投資を決定いたしました。

当ファンドは、同社の第三者割当増資の一部を引き受けることで、資金面での支援を行うとともに、同社の成長発展に向けて積極的に各種ハンズオン支援を行ってまいります。

<当ファンドについて>

当ファンドは、山梨中央銀行グループの出資により設立した投資ファンドです。

地域の将来を担う事業者の育成を図ることで、SDGsを後押しすることを目的とし、投資先への資金供給だけでなく、山梨中央銀行グループが有する販路開拓や経営管理等の各種支援ノウハウを活用したハンズオン支援を併せて行うことにより、投資先の成長・発展や経営改善・事業再生等の効率的な支援を実施いたします。

以上

本件に関するお問い合わせ先

山梨中銀経営コンサルティング(株) 担当：山崎 Tel.03-3256-3121